

「全国灯り奉納」 団体紹介

①越前朝倉万灯夜（夢・創造足羽会）

地元開催場所：福井県福井市城戸ノ内町 朝倉氏遺跡一帯
時期：毎年8月下旬の土・日

越前朝倉万灯夜、今年で17回を数え約1万5千個のろうそくを朝倉氏遺跡一帯に並べます。今回はコロナ感染拡大の影響により初めて無観客によるライブ配信を開催しました。来年の開催時には、是非福井へお越し下さい。



②熊本みずあかり（熊本暮らし人まつりみずあかり）

地元開催場所：熊本県 熊本城周辺
時期：10月

熊本の資源である「竹」「火」「水」「ろうそく」を生かした灯りの祭典です。「ここに暮らす喜びと、切なさまでも共感できる市民と地域でありたい」をコンセプトに、秋の夜、熊本城周辺に2日間で約5万4千個のろうそくが灯ります。



③月あかり花回廊（月あかり花回廊実行委員会）

地元開催場所：栃木県 鬼怒川公園
時期：9月下旬～10月上旬

月あかり花回廊は、「月あかりの下で自然と人のやさしさに出逢う」をコンセプトに、地域全体で作上げる「ふれあい」を大切にしたいあかりのイベントです。秋の幻想的な世界を是非お楽しみください。



④なら燈花会（特定非営利活動法人 なら燈花会の会）

地元開催場所：奈良県 奈良公園一帯
時期：8月5日～14日

1999年に始まり2018年に第20回目を迎えた夏の奈良の風物詩です。世界遺産に囲まれた奈良公園一帯が毎夜、約2万本のろうそくに幻想的に灯ります。



⑤しあわせ回廊 なら瑠璃絵（なら瑠璃絵実行委員会）

地元開催場所：奈良県 奈良公園一帯
時期：2月8日～14日(2021年の開催未定)

奈良を代表する春日大社、興福寺、東大寺の3つの社寺と奈良国立博物館の夜間特別拝観を瑠璃色の幻想的な光の回廊でつなぐ、早春の奈良を彩る冬の風物詩です。



⑥美濃和紙あかりアート展（美濃和紙あかりアート展実行委員会）

地元開催場所：岐阜県美濃市うだつの上がる町並み
時期：10月上旬の土日

美濃和紙と江戸時代から残る古い町並みと融合して行われるあかりのイベント。美濃和紙を使ったあかりのオブジェを全国から一般公募し、応募作品すべてを展示し審査します。うだつの上がる町並みに美しい作品が並びます。



⑦ミラーボウラー（mirrorbowler）

光と影の空間作品を創りだすアート集団。2000年より活動を始め、愛と喜びの感情を込めた光で空間を包み込み、日本の文化・自然を慈しみ、老若男女問わず人種・言語・宗教観を越えて人の心に語りかける作品創りを目指します。



主催：明治神宮鎮座百年祭奉祝行事委員会

特別協賛：株式会社安藤・間、株式会社伊藤園、日本総業株式会社(順不同)

協力：株式会社珠屋

問合せ先：明治神宮 TEL 03-3379-5511(代) <https://www.meijijingu.or.jp/>

※天候などにより予告なくスケジュールを変更する場合があります。予めご了承ください。

※明治神宮公式HPより最新情報をご確認ください。



はじめの百年。これからの千年。
——まごころを継ぐ永遠の社をめざして